

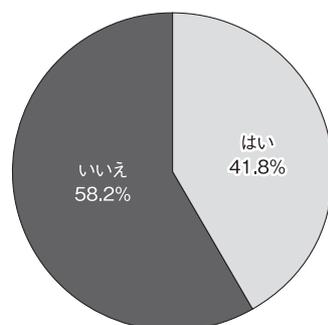
奨学金制度の認知度

問24-3 この制度の事はよく知っている【日本学生支援機構の“貸与型”奨学金】

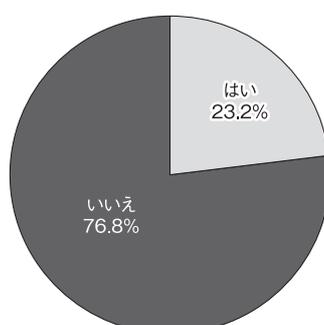
問25-3 この制度の事はよく知っている【本学独自の“給付型”奨学金】

問26-3 この制度の事はよく知っている【財団等学外の“給付型”奨学金】

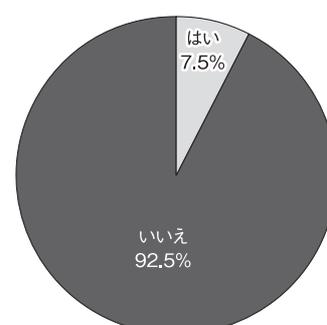
【問24-3】



【問25-3】



【問26-3】



【基数：対象者全員】

“貸与型”奨学金と“給付型”奨学金で認知度が大きく分かれる

それぞれの奨学金制度に関して制度の事をよく知っているかという調査に対して、「はい」と回答した学生の割合は、『日本学生支援機構の“貸与型”奨学金』で41.8%、『本学独自の“給付型”奨学金』で23.2%、『財団等学外の“給付型”奨学金』で7.5%であった。

問24-1、問25-1、問26-1とのクロス集計で比較すると、それぞれの奨学金を「受けている（受けたことがある）」と回答した学生で、「制度のことをよく知らない」と回答した学生の割合は、『日本学生支援機構の“貸与型”奨学金』で13.1%、『本学独自の“給付型”奨学金』で16.1%であるのに対し、『財団等学外の“給付型”奨学金』では31.9%となった。“給付型”として支援いただいている学外奨学金の利用者が、制度を理解できていない割合が高い結果となったのは残念であり、現役奨学生への指導、補導策を検討するとともに、厳格な奨学生選考に取り組む必要があるだろう。